

10月28日(土)

## 児童学科・保育科

120-2C 講義室  
14:00 ~ 17:00

新たな要領、指針から保育の真髄を読み解く  
～東日本大震災後の継続的な保育実践を通して～

東日本大震災後、放射能汚染という環境下での福島の保育現場での継続した保育実践からの学びと、新たな要領・指針とを関連づけ、保育の真髄を読み解く。(あすなろ保育園 高荒正子、東京大学大学院秋田喜代美、鶴見大学短期大学部天野珠路、本学大澤力・増田まゆみ 敬称略)

## 栄養学科・栄養科

161B 講義室  
13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~)

緑窓栄養士会・栄養学科・栄養科共催学科シンポジウム  
「スポーツ栄養～アスリートの栄養管理から学ぶ～」

東京オリンピック・パラリンピックが迫り、スポーツ栄養の重要性が高まっている。スポーツ栄養の現状と今後について専門家に話してもらう。

## 服飾美術学科

161C 講義室  
13:30 ~ 17:00

ファッションビジネスの様々なかたち

自らの経験を素に授乳服の会社を興した「モーハウス」、「日本でモノを作り、世界規模で消費する」を社訓とし、ビジネスを展開している「オイカワデニム」のお二方をシンポジストとしてお招きし、生産者と消費者が満足を共有できるファッションビジネスの様々なあり方やその未来について考えます。

10月29日(日)

## 児童教育学科

161A 講義室  
14:00 ~ 17:00

インクルーシブ教育を考える ～特別支援教育の未来～

教育分野でのインクルーシブ教育に関する検討が進められている。新たな制度やしきみの構築のためには、通常の学級と特別支援学校・学級との両方の立場からの意見交換等が重要である。文部科学省からの説明やシンポジウムを通して、国の方針や施策を共有し、参加者間での協議を深めていく。

## 英語コミュニケーション学科

161B 講義室  
11:00 ~ 16:00

変わる英語教育を考える

小学校5・6年での英語の教科化、入試の4技能化など、英語教育は大きな変換点を迎えます。本学卒業生現職英語教員の実践発表と小中の英語教育に詳しい酒井英樹先生(信州大学教授)のご講演の2部構成で、英語教育について考え、理解を深めます。

